

## 第13回 昭和の森親子田んぼ教室

### 親子田んぼ教室 稲刈り編

小林義和（千葉市）

日 時：2016年9月17日（土）9:00～12:00 天気：晴

参加者：9家族（大人12名 子ども12名）

担当指導員：小林義和 山下美佐子 山田益弘、（応援：岡田 花島 藤田（浩）  
(ビオトープの会応援 西川 章)

9月に入り連日の雨模様の天候が続き心配していたが当日は久しぶりに晴れ上がり日延べとなっていたビオトープの会と同時実施となった。一昨日までの田んぼは連日の悪天候のために水が溜まり田植えができそうなほどでしたが、局部的に田んぼの畔を切り開き排水に努めた結果何とか田んぼに入り稻刈りを行うことが出来た。今年は昨年より2週間早めて4月30日に植えた稻は順調に生育して今日無事に稻刈りの運びとなった。

（春先の高温が続いた天候のためか巷の田植えも昨年より早まっていた）稻は8月の台風のためにだいぶ倒れていたが幸いに水没までする稻穂がなかった為、程よい実りで収穫後の味が楽しみである。

参加者には、稻刈鎌の使い方としてストロークを大きく行うことでスムースに刈り取りが行える。稻束の結び方は途中でほどけないようにする為に人が行うことなどの注意をしてから田んぼに入って刈り取りを行った。田んぼには草取りで苦労した（コナギ）がたくさん残っていてこのまま種が実ると来年の草取りが今年と同様にたくさんのコナギを退治する必要が懸念されるので種が散布される前に撤去する必要がある。

◎子どもの感想：稻刈りは全員楽しかった、 ◎観察されたもの：メダカ・アメンボ・日本カナヘビ・アメリカザリガニ・ドジョウ・カワニナ・トンボ 等 ◎保護者の感想：虫の多さに驚いた・知らなかつたことがたくさんあった・稻刈りの体験ができた・お米造りの大変さを子どもに教えられた・たくさんの生き物に親子で出会えた。



その後も天候不順が続き稻穂の取り込みが行えずになりましたが

9月30日に緑公園緑地事務所の手によって無事に収容していただきました。